

| | | | | |
|-----------------|---|-------------|--|--------------|
| 授業科目名 (講義題目) | ビジネス法務 | | 開講学期 単位数 | 冬学期 2単位 |
| 担当教員 | 寺本 振透 | | 講義コード | 科目区分 対象学生 |
| | | | 17176037 | |
| 開講予定日 | ①② 11/28 ③④ 12/5 ⑤⑥ 12/12 ⑦⑧ 12/19 ⑨⑩ 1/16 ⑪⑫ 1/23 ⑬⑭ 1/30 ⑮ 2/6 (全て2コマ連続) | | | |
| 履修条件 | なし | キーワード | 法、ルール、財産、知的財産権、 営業秘密 | |
| 全体の教育 目標 | あなたのビジネスを推進する強力な道具として法およびその他のルールを使いこなす方法を習得する。 | 個別の学習 目標 | あなたのビジネスに伴うリスクの度合いを知るために、さらに、それを低減するために、法およびその他のルールをつかいかこなせるようになること。 | |

| | |
|-----------------|---|
| 授業の概要 | このクラスは、どのようにしてルールが成立し私たちが拘束できるようになるのかを議論することからはじめます。そして、特許、著作権、商標、営業秘密等に関する法的な紛争の実例を使って、商業活動に対してルールがどのように適用されているのかについて議論します。さらに、企業が、弁護士や弁理士を巧く活用する方法を学びます。 |
| 授業の進め方 | このクラスでは、ケースメソッドを用い、教員と学生、あるいは学生同士の対話を通じて授業をすすめます。 |
| 教科書および 参考図書 | 総務省の法令データ提供システム (http://law.e-gov.go.jp/cgi-bin/idxsearch.cgi) と、裁判所の裁判例情報提供メニュー (http://www.courts.go.jp/app/hanrei_jp/search1) にアクセスして閲覧できる環境 (PC、タブレット、スマートフォン等) を携帯することをおすすめします。 |
| 試験・成績 評価の方法等 | 学期の最後に、指定された課題に対するレポートを提出するものとします (Take-home exam)。 毎回のクラスにおけるスキルとナレッジの獲得の度合を 30%、Take-home exam を 70% として成績を評価します。 |